

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	揖斐川町立清水小学校		
実 施 期 間	平成25年10月5日(土)		
実 施 概 要	「土曜日の活用」 ・地域の指導者の協力を得て、地域の文化・伝統や生活の知恵を親子で学ぶ体験活動		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	80人	計 106人
	地域関係者	26人	
実 施 状 況	・地域の「ほほえみ教育推進会議」(地域の役職者中心で構成)が指導者となり、学年ごとに親子で体験活動を行う。 1年・・・作って遊ぼう(紙ひこうき、ビー玉) 2年・・・清水の探検(清水の川の生き物調べ) 3年・・・昔の遊びをしよう(こま作り) 4年・・・地域の産業(こんにゃくづくり) ※地元「カネマタ食品」の皆様による指導 5年・・・環境について学ぶ(蛍の幼虫の観察、カワニナの採取) 6年・・・清水の歴史(清水の歴史探訪) ・当日に向けて、「ほほえみ教育推進会議」のメンバーと学校職員が、年3回ほど打合せをもち、準備を進める。		
成果及び課題	○生活科や総合的な学習の時間との関連を図った活動を行うことができた。 ○児童及び保護者は、地域の方々との関わりの中で、意欲的に活動に取り組むことができた。 ○児童は、地域についての知識を深めたり、昔から伝わる知恵を大人から学んだりすることができた。 ○地域の方々に、積極的に準備や当日の運営を進めていただけた。「子どもは地域で伸ばす」という意識を共有することができた。 △地域の方々との打合せを、より効率的に行う必要がある。 <u>保護者の感想</u> ・蛍の環境、私達人間にとっても住みよい環境が大切なことを勉強でき、今後よい環境づくりをしなければならぬと考えさせられました。また、この蛍が来年無事に飛び立つよう願っています。清水に、蛍がいっぱい飛んでいる環境になるとよいですね。		